

令和2年度「油等汚染事故対策水鳥救護研修」実施案内

目的：油等汚染事故発生時に、野生鳥獣保護の観点から迅速かつ的確に対応できるよう、油等に汚染された水鳥の救護等に関する共通認識と技術を習得することを目的とする。

日程：第1回：現場救護リーダー向け 令和2年10月29日（木）、30日（金）
第2回：現場救護リーダー向け 令和2年11月19日（木）、20日（金）
第3回：鳥獣保護行政担当者向け 令和3年01月18日（月）、19日（火）
*現地研修は現在調整中のため、詳細が決まり次第、改めて案内及び募集を行います。

内容：以下のような事項に基づき、講義及び実習形式で研修を行う。

- ① 油等汚染事故における行政の役割対応
- ② 油等流出事故の基礎知識
- ③ 日本の油等流出事故時の情報体制
- ④ 水鳥の生態
- ⑤ 油汚染鳥の保護法・治療法・洗浄法
- ⑥ その他

*鳥獣保護行政担当者向けと現場救護リーダー向けで内容が若干異なります。

会場：環境省 水鳥救護研修センター研修室
〒191-0041 東京都日野市南平 2-35-2 TEL 042-599-5050 FAX 042-599-5051
HP <http://www.env.go.jp/nature/choju/effort/oiled-wb/>

対象：国・地方自治体の鳥獣行政等職員、鳥獣保護センター等職員、獣医師、
鳥獣保護管理員、動物園・水族館職員、水鳥救護に携わる関係者等

定員：1回当たり15名

*申込みは各開催日の2週間前まで。定員になり次第締切り。
新型コロナウイルス感染症への対策として今年度は定員を例年の半数とします。

参加費：無料（参加のための交通費、宿泊費等は自己負担）

申込方法：別紙参加申込書をFAX又はメールにて下記申込先にお送りください。

申込・問合せ先：

環境省 水鳥救護研修センター
〒191-0041 東京都日野市南平 2-35-2 TEL 042-599-5050 FAX 042-599-5051
E-mail oiled-wb@env.go.jp

主催：環境省

請負：特定非営利活動法人 野生動物救護獣医師協会（WRV）

令和2年度油等汚染事故対策水鳥救護研修 講義内容

講義内容は鳥獣保護行政担当者向けと現場救護リーダー向けで若干異なります。

	講義名	内容	鳥獣保護行政担当者向け	現場救護リーダー向け
1.	国の油等汚染事故対応	油流出事故における法体制・事前準備と緊急時対応、NPOやボランティアとの協働及びその養成	○	
2.	油等流出事故の基礎知識	油等流出事故とは何か、なぜ起きるのか、流出油の性状と経時変化、事故への対応と流出油の防除法	○	○
3.	都道府県の油等汚染事故対応	防災ガイドラインやマニュアルへの油等汚染事故対応の明記、事前準備、油汚染事故時の各種対応、体制づくり、事後処理、報告	○	○
4.	日本の油等流出事故に向けた情報体制	情報収集、連携と体制づくり	○	
5.	水鳥の生態	水鳥の種類、生態、生息状況、被害把握等、影響調査の意義	○	
6.	油汚染鳥の保護法	保護から放鳥まで、汚染鳥の状況、優先順位、収容中の飼育管理、傷病鳥の診療	○	○
	油汚染鳥の治療法		○	○
	油汚染事故事例		○	
7.	洗浄実習	保定、カルテ記入、一般検査、強制給餌、洗浄と乾燥	○(90分)	○(120分)
		採血、血液検査、油と羽毛について		
		プールの設置		○(40分)

タイムスケジュール

<第1回 現場救護リーダー向け>

<10月29日(木)>

12:30~12:40	開会あいさつ (10分)	環境省自然環境局鳥獣保護管理室 NPO 法人野生動物救護獣医師協会
12:40~13:40	講義：都道府県の油等汚染事故対応 (60分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
13:50~16:50	講義：油等流出事故の基礎知識 (180分/休憩10分)	一般財団法人海上災害防止センター
	実習：プールの設置・解体	
17:00~17:40	参加者交流会 (40分)	(無料：参加自由)

<10月30日(金)>

11:00~11:20	実習：重油の実験 (20分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
11:30~13:10	講義：油汚染鳥の保護・治療・リハビリ (100分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
13:10~14:10	昼食 (60分)	
14:10~16:10	実習：油汚染鳥の検査・洗浄法 (120分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会 (各班に分かれて実施)
16:20~16:50	アンケート記入、質疑応答 (30分)	
16:50~17:00	閉会式：修了証書授与、閉会あいさつ (10分)	環境省自然環境局鳥獣保護管理室 NPO 法人野生動物救護獣医師協会

タイムスケジュール

<第2回 現場救護リーダー向け>

<11月19日(木)>

12:30~12:40	開会あいさつ (10分)	環境省自然環境局鳥獣保護管理室 NPO 法人野生動物救護獣医師協会
12:40~13:40	講義：都道府県の油等汚染事故対応 (60分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
13:50~16:50	講義：油等流出事故の基礎知識 (180分/休憩10分)	一般財団法人海上災害防止センター
17:00~17:40	実習：プールの設置・解体 参加者交流会 (40分) (無料：参加自由)	

<11月20日(金)>

11:00~11:20	実習：重油の実験 (20分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
11:30~13:10	講義：油汚染鳥の保護・治療・リハビリ (100分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
13:10~14:10	昼食 (60分)	
14:10~16:10	実習：油汚染鳥の検査・洗浄法 (120分) (各班に分かれて実施)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
16:20~16:50	アンケート記入、質疑応答 (30分)	
16:50~17:00	閉会式：修了証書授与、閉会あいさつ (10分)	環境省自然環境局鳥獣保護管理室 NPO 法人野生動物救護獣医師協会

タイムスケジュール

<第3回 鳥獣保護行政担当者向け>

<1月18日(月)>

- | | | |
|-------------|--------------------------------|--------------------------------------|
| 12:30～12:40 | 開会あいさつ
(10分) | 環境省自然環境局鳥獣保護管理室
NPO 法人野生動物救護獣医師協会 |
| 12:40～13:10 | 講義：国の油等汚染事故対応
(30分) | 環境省自然環境局鳥獣保護管理室 |
| 13:20～14:20 | 講義：都道府県の油等汚染事故対応
(60分) | NPO 法人野生動物救護獣医師協会 |
| 14:30～16:50 | 講義：油等流出事故の基礎知識
(140分/休憩10分) | 一般財団法人海上災害防止センター |
| 17:00～17:40 | 参加者交流会
(40分) (無料：参加自由) | |

<1月19日(火)>

- | | | |
|-------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 10:00～10:40 | 講義：水鳥の生態
(40分) | 公益財団法人日本野鳥の会 |
| 10:50～11:40 | 講義：日本の油等流出事故に向けた情報体制
(50分) | 日本環境災害情報センター |
| 11:50～12:30 | 講義：油汚染鳥の救護法と救護事例
(40分) | NPO 法人野生動物救護獣医師協会 |
| 12:30～13:30 | 昼食
(60分) | |
| 13:30～15:00 | 実習：油汚染鳥の洗浄法
(90分) (各班に分かれて実施) | NPO 法人野生動物救護獣医師協会 |
| 15:10～15:40 | アンケート記入、質疑応答
(30分) | |
| 15:40～15:50 | 閉会式：修了証書授与、あいさつ
(10分) | 環境省自然環境局鳥獣保護管理室
NPO 法人野生動物救護獣医師協会 |

令和2年度 油等汚染事故対策水鳥救護研修 参加申込書

環境省水鳥救護研修センター

下記のとおり、第 回(月開催)油等汚染事故対策水鳥救護研修に
参加を希望いたします。

所属機関・団体名	
住所 (案内送付先)	〒 —
電話	
FAX	
(フリガナ) 参加者氏名	-----
役職	
E-mail	

環境省水鳥救護研修センター

E-mail oiled-wb@env.go.jp

FAX 042-599-5051

TEL 042-599-5050